

ゆきしろみず



主な内容

- ごあいさつ 1
- 地質調査の進捗状況 ～2019年10月現在～ 2
- 工事・調査機材の紹介 2
- 周辺整備作業 ～2019年度の概要～ 3
- 2019年度「安全衛生大会」 3
- お知らせ 4
- 東通村を知りたい ～下北ジオパーク編～ 5
- 地域イベントへの参加について 5

ハガキ又はQRコードによりアンケートにお答えいただいた方の中から抽選で10名様に、東通村特産品をプレゼント!!

★詳しくは、5ページをご覧ください。

アンケート締め切り

2019年12月5日(木)





TEPCO

東京電力ホールディングス
青森事業本部
東通原子力建設所

お客さま入口



左:常務執行役 青森事業本部長 宗 一誠
右:東通原子力建設所長 太田 武

ごあいさつ

日頃より当社事業にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

本年7月に東通をヘッドオフィスとする青森事業本部を設置して以降、地域の皆さまに支えられながら運営させていただいております。温かいご支援に、改めて感謝申し上げます。

今後も、私自身が先頭に立って事業を推進し、地域の未来を共に創る取り組みに力を尽くしてまいりますので、よろしくお願いいたします。

常務執行役 青森事業本部長

宗 一誠

東通原子力建設所では、青森事業本部の設置に伴い、新たな体制で業務に取り組んでおります。

引き続き、一日も早く今後の見通しをお示しできるよう所員一丸となって腰を据えて取り組んでまいりますので、今後とも皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

東通原子力建設所長

太田 武

地質調査の進捗状況 ～2019年10月現在～

東通原子力発電所の早期建設再開を目指して、2020年度を目途に本格的な地質調査を実施しています。

●ボーリング(掘削)による地質・地質構造の調査

→敷地高台エリアにおいて、計36本、1本の深さ約100mのボーリング調査を計画し、順次実施しています。

これらの調査により得られた結果から、敷地の地質・地質構造の把握を行っていきます。

●試掘坑による地質・地質構造の調査

→2019年1月より立坑掘削に着手しました。

また、5月からは人が坑内に入って調査するための調査横坑の掘削を実施しています。

〈用語解説〉●立坑(たてこう): 垂直方向に掘られた地下の穴



ボーリング調査の様子

工事・調査機材の紹介

構内では、さまざまな重機が稼働しています。

●粉砕機

→大きな石材やコンクリート片を細かく粉砕する専用重機です。

細かく粉砕することで再利用が可能となり、土砂等を有効利用しています。



土質改良機



粉砕機

●土質改良機

→現地で発生した様々な性質の土に、セメントを混ぜて強度を高めた土を生産します。



起震車

●起震車

→振動が地中を伝わるスピードを把握するために、地表面で振動を発生させる専用の調査車両です。起震車から発生させた振動がどのように地中に伝わっているか、専用の受信機で観測を行います。

周辺整備作業 ～2019年度の概要～

周辺整備作業とは、設備の維持・管理や、安全・品質を確保するための作業のことです。
昨年度に引き続き、今年度の主な作業の進捗について、その一部を紹介します。

春の様子

①発電所南側ヤードの盛土造成

建設作業ヤードを確保するため、土捨場から運搬した土砂をセメントにより改良を行い、盛土造成を計画。



引き続き、整備しています。



秋の様子

②ボーリングコア収納倉庫の増築

ボーリング調査で採取するコアを収納するための倉庫を1棟増築しており、今年度も増築する計画。



今年度、2棟の増築完了。今後も地質調査の状況を踏まえ、順次整備していきます。



〔用語解説〕●ヤード：作業場 ●ボーリングコア：地下の地質や地質構造を調査するため、地中をボーリング（掘削）し、岩石を採取した長い円柱状の地質サンプル

2019年度「安全衛生大会」



安全推進協議会 会長
(太田所長)



安全推進協議会 副会長
(本館基礎掘削工事共同企業体 中川所長)



ゼロ災唱和の様子

7月3日(水)、安全推進協議会による安全衛生大会を開催しました。

協力企業のみなさまの安全表彰を行いましたので、ご紹介します。〈表彰対象期間：2018.7.1～2019.7.2〉

《本館建屋周辺整備工事において、無事故・無災害に貢献》

(株)川村建設 畑中 繁光 さん
(株)川村建設 田中 義政 さん

《港湾設備補修工事において、無事故・無災害に貢献》

川端管工土木(株) 瀬川 寿基 さん

《本館基礎掘削工事において、無事故・無災害に貢献》

杉山建設工業(株) 大澤 勝昭 さん
(株)リバー建設 東田 勇 さん(当日欠席)



安全表彰受賞(個人優良賞)のみなさま
左2人目より、大澤勝昭さん、瀬川寿基さん、畑中繁光さん、田中義政さん

～私たちは、引き続き、安全を最優先に建設プロジェクトを進めてまいります～

お知らせ

至近のトピックスについて、お知らせいたします。



●青森事業本部の設置について

当社は、「青森行動計画」を具体化していく組織として、本年7月1日に「青森事業本部」を設置しました。

本社機能を現地に置くことで、迅速な意思決定と行動を可能とし、地域の持続的な発展に貢献できるような取り組みを検討、実施してまいります。

(2019年6月11日公表)

●原子力発電事業(沸騰水型軽水炉)に係る共同事業化の検討に関する基本合意書の締結について

当社、中部電力(株)、(株)日立製作所および(株)東芝は、原子力発電事業(沸騰水型軽水炉)に係る共同事業化を目指した検討を行うことを目的に、基本合意書を締結しました。

(2019年8月28日公表)

●「青森事業本部」ホームページを開設しました!!

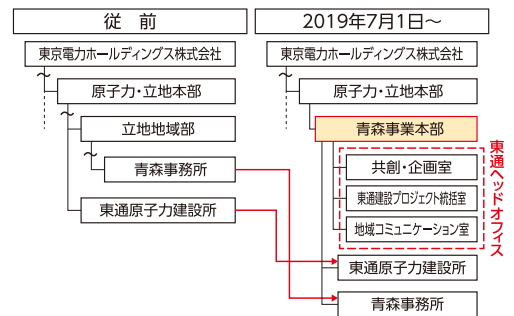


青森事業本部設置に伴い、ホームページを開設しております。当社事業の紹介とともに地域への取り組みなど、適宜発信いたしますので、ご覧ください。

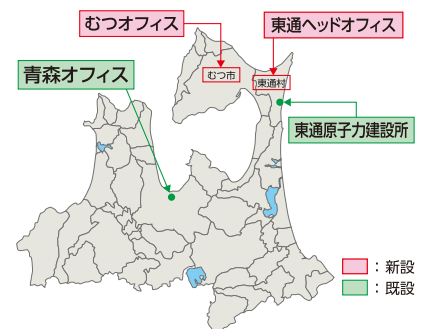


➔ 青森事業本部 / 東京電力ホールディングス株式会社 🔍 検索!!

【組織改編図】



【拠点位置図】



※「むつオフィス」は2020年3月に開設予定

東通ヘッドオフィスの紹介

青森事業本部は、地元本位の事業運営を徹底・強化する観点から、東通村に「東通ヘッドオフィス」を設置しております。

東通ヘッドオフィスフロア



東通原子力建設所の執務室を一部リニューアルして業務を開始しております。

【青森事業本部の社員:72名】(2019.10現在) 青森事業本部の設置に伴い、新たに約20名の社員が仲間入りしております。

共創・企画室

地域の未来を地域の皆さまと共に創る取り組みを立案・実施

東通建設プロジェクト統括室

建設に係るプラント設計や工程等のプロジェクト管理を実施

地域コミュニケーション室

地域の皆さまへの積極的な情報発信、対話活動を実施

東通村を知りたい ～下北ジオパーク編～

「つくる」人にクローズアップ!!
地域で頑張っている方を取材し紹介します。



「うちの商品です。炭火により香ばしく、
歌らかくたべやすいです。めえーど!!」



平成30年度下北ジオパーク認定商品「岩屋名産炭火焼のしいか」

岩屋漁業協同組合婦人部を訪問し、製造工程の一部について
体験取材しましたので、ご紹介します。



〈岩屋漁業協同組合婦人部 三国加奈子部長よりPRコメント〉

- ・岩屋産の新鮮なスルメイカをジュラ紀層の湧き水で洗い、浜風にあてながら天日干した後、最高のタイミングで炭火で焼き、のしあげました。
- ・ここでしか味わえない感動をぜひご賞味ください。

【商品のお問合せ先】岩屋漁業協同組合 Tel.0175-47-2009

(三国部長)

地域イベントへの参加について



はじめて「よさこい踊り」に参加しました堀と申します。練習は大変でしたが、とても楽しかったです。感動をありがとうございました。



QRコードを使ってアンケートに応募しよう!



- ハガキ又はQRコードでお答えいただいた方の中から抽選で10名様に、今回取材した「のしいか」をプレゼントします。
- スマートフォンなどでQRコードを読みとることで、かんたんにアンケートに回答できるようになっておりますので、ぜひご応募ください。

※アンケート応募締切:2019年12月5日(木)



編集後記

今回、QRコードを使って青森事業本部のホームページを閲覧したり、かんたんにアンケートに回答ができるようにいたしました。一人でも多くの皆さまよりご意見伺いたければ幸いです。(渡部)

編集発行 | 東京電力ホールディングス株式会社
責任者 | 青森事業本部 地域コミュニケーション室 広報グループマネージャー
〒039-4223 青森県下北郡東通村大字小田野沢字南通2-303
TEL 0175-45-7052・FAX 0175-45-7081 (平日午前9時～午後5時)

◆誌名「ゆきしろみず」とは、雪どけ水のことをいいます。雪どけ水は静かに大地に流れ入り、浸し、潤します。私どもも雪どけ水のように地域に浸透し、一体となっていければという願いが込められています。

(2019年10月発行)